

神戸市校務支援システム・高校共通学事システムの更改に関する情報提供招請（RFI）実施要領

神戸市教育委員会事務局学校経営支援課

1. 情報提供招請目的

神戸市立学校園（高等学校を除く）においては、2015年度から段階的に校務支援システムを導入し、2018年度から全校で運用を開始している。また、神戸市立高等学校においては、2018年度から段階的に高校共通学事システムを導入し、2021年度から全校で運用を開始している。

これらのシステムの導入により、それまで学校ごとに運用されていた校務・学事業務の標準化が図られ、業務効率化や情報共有の促進、教職員の負担軽減などに一定の成果を上げている。

一方で、どちらのシステムについても稼働から一定期間が経過しており、将来的な更改を見据えた検討が必要となっている。また、国が推進する次世代校務DXや校務支援システム標準化の動向等を踏まえ、本市においても今後の運用を見据えた次期システムの在り方について検討を進める必要がある。

さらに、本市の教育情報基盤であるKIIF（神戸市教育情報インフラ）についても、2031年1月に更改が予定されている。このため、次期校務支援システム及び高校共通学事システムについては、導入時の要件だけでなく、KIIF更改後の認証方式やネットワーク構成の変更を含む将来的な環境変化への対応についても考慮する必要がある。

本情報提供依頼（RFI）は、次期校務支援システム及び高校共通学事システムの検討にあたり、市場動向、導入事例、最新技術及び実現可能なシステム構成等に関する情報を収集し、今後の調達方針及び要求水準を整理することを目的とする。

また、両システムの更改について、本市が想定するスケジュールの範囲内で実現可能であることを確認したいと考えている。このため、提案するシステム構成を前提とした導入スケジュール、実施体制、想定される課題及び留意事項等について、可能な範囲で情報提供いただきたい。

さらに、本市では、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校向け校務支援システムと高校共通学事システムについて、将来的なシステム最適化、運用負担軽減及び教育データ利活用の観点から、両システムの統合可能性についても検討している。このため、両システムを統合した場合のメリット、デメリット、導入及び運用への影響、想定される課題等について、可能な範囲で情報提供いただきたい。

また、統合を行わず、それぞれを独立したシステムとして更改する場合についても、本市が想定するスケジュールの範囲内で現実的な構築・移行スケジュール、実施上の留意事項及び費用面での考え方について、可能な範囲で提案いただきたい。

加えて、本市では次世代校務DXの実現に向けて、校務データの利活用についても検討を進めている。現行システムでは十分に実現できていない、ダッシュボードによる情報の可視化、BIツール等を活用した分析、教育データの集約及び活用、生成AI等を活用した業務支援機能などについても、実現可能性、期待される効果、導入にあたっての課題等について、可能な範囲で情報提供いただきたい。

なお、本市は特定のシステム構成を前提とするものではなく、校務支援システム単独、高校共通学事システム単独、両システムの統合構成その他事業者が有効と考える構成を含め、幅広く情報収集及び比較検討を行うことを目的としている。

2. 神戸市立学校園の規模感（概数）

区分	学校園数	児童生徒数
幼稚園	26	約800
小学校	161、分校1	約67,000
中学校	80、分校4	約33,000
義務教育学校	2	約900
高校	8	約6,000
特別支援学校	6	約1,500
合計	283、分校5	約109,200

3. 情報提供招請に付する事項

本招請では、本市が提示する各資料に基づき、以下に示す各項目について資料の提供を依頼します。

（1）提示資料

資料名称	概要
校務支援システム機能概要	・【資料1】校務支援システム構築スケジュール（案） ・【資料2】校務支援システム構成概要図 ・【資料3】校務支援システム機能概要 ・【資料4】帳票要件一覧
高校共通学事システム機能概要	・【資料5】高校共通学事システム 概要 ・【資料6】高校共通学事システム機能概要 ・【資料7】高校共通学事システム画面・帳票一覧
回答様式等	・様式1 意見回答書 ・様式2 質問票 ・秘密保持誓約書

（2）招請する情報の内容

資料名称	概要
機能概要に対する意見及び提案	次期校務支援システム及び高校共通学事システムの検討にあたり、本市が提示する資料を参考として、システム構成、導入方式、構築スケジュール、運用方法等に関する意見及び提案の提供を依頼します。 本RFIでは、詳細な機能要件に対する実現可否や個別機能ごとの見積を求めるものではなく、事業者が考える最適なシステム構成及び導入方針に関する情報収集を目的としています。

	提案にあたっては、以下の事項について、可能な範囲で情報提供いただきたいと考えています。 ・ 現行システムからの移行及び構築スケジュールに関する考え方 ・ システム導入時の課題及び留意事項 ・ カスタマイズ範囲及び標準機能活用に関する考え方 ・ システム基盤構成に関する考え方 ✓ 神戸市提供の仮想化基盤を利用する構成 ✓ クラウドサービスを活用する構成 ✓ その他、事業者が適切と考える構成 ・ KIIF更改及び将来的なゼロトラスト環境への対応に関する考え方 ・ 幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校向け校務支援システムと高校共通学事システムの統合の可否及びその考え方 ・ データ利活用、ダッシュボード、AI活用等に関する提案 ・ その他、本市にとって有益と考えられる提案 [対応する回答様式] 様式1 意見回答書 (参考資料) ・【資料1】校務支援システム構築スケジュール（案） ・【資料2】校務支援システム構成概要図 ・【資料3】校務支援システム機能概要 ・【資料4】帳票要件一覧 ・【資料5】高校共通学事システム 概要 ・【資料6】高校共通学事システム機能概要 ・【資料7】高校共通学事システム画面・帳票一覧 なお、上記参考資料については、個別機能ごとの実現可否回答を求めるものではなく、提案内容を検討する際の参考資料として位置付けるものとする。
その他	・ 上記以外の事業者情報システムに関する有用な情報・提案 ・ 製品のパンフレット・カタログ、帳票サンプル等の提供 [対応する回答様式] 様式の定めなし（書式自由）

4. 実施期間

参加表明は、以下のとおり実施してください。

(1) 実施期間

2026年8月28日(金)から2026年10月2日(金)

(2) 参加表明

本招請に参加する場合、以下の要領にてご連絡ください。

参加表明いただいた方に対して、資料一式を電子メールにて配布します。(但し、「校務支援システム機能概要」各資料、「高校共通学事システム機能概要」各資料は、秘密保持誓約書を提出いただいた事業者様のみ開示いたします。)

期限内の連絡を希望しますが、期間の短い中での依頼となりますので、期限後の連絡も受付します。

なお、参加表明後に辞退する場合は、参加表明と同様の方法で本市に必ず連絡を行ってください。

- ・提出期限：2026年9月7日(月) 17時まで
- ・提出方法：参加の旨と連絡担当者を記載した電子メールを本市担当に送付
- ・電子メールの件名：【神戸市校務支援システム】参加表明(事業者名)
- ・その他：電子メール送付後、本市に対して到着確認の電話連絡を行ってください。

5. 資料提供招請に関する質問

(1) 質問方法

本招請について質問がある場合は、以下の要領にてご連絡ください。

- ・提出期限：2026年9月14日(月) 17時まで
- ・提出方法：「様式 質問票」を添付した電子メールを本市担当に送付
- ・電子メールの件名：【神戸市校務支援システム】質問送付(事業者名)
- ・その他：電子メール送付後、本市に対して到着確認の電話連絡を行ってください。

なお、質問票の内容に疑義が生じた場合は、質問者に連絡します。

(2) 質問の回答

質問内容に関する回答は、以下のとおりとします。

- ・回答日：2026年9月25日(金) 17時まで
- ・回答方法：質問回答の一覧を全参加事業者の担当者へ電子メールで送付します。
- ・その他：回答が整えば回答日を待たずに送付します。

6. 招請資料の提出方法

本招請の資料は、以下の要領にてご提出ください。

資料は今後、調達に向けての作業に利用するため、PDF等への変換を行わないでください。なお、様式以外で提出いただく資料（例：提案システムパンフレット）は、PDF等編集のできないデータ形式や紙での提出でも構いません。

また、本市から指定した様式に加え、参加者における各項目での提案等がある場合、提案内容を示した資料もご提出ください。追加提案等は、特に様式の指定はありません。

- ・提出期限：2026年10月2日（金） 17時まで

※上記の期限を経過しても提案は受付いたしますが、遅延する場合は連絡してください。

- ・提出方法：様式1、2を添付した電子メールを本市担当に送付

製品のパンフレット・カタログ等は郵送でも構いません。

- ・電子メールの件名：【神戸市校務支援システム】招請資料の提出（事業者名）
- ・その他：電子メール送付後、本市に対して到着確認の電話連絡を行ってください。

7. その他

- ①本招請の参加に要する一切の費用は、参加者の負担とします。
- ②提出された資料等は、返却しません。
- ③提出された資料等に含まれる著作物の著作権は、提出者に帰属することとします。
- ④提出された資料等は、「神戸市校務支援システム」「高校共通学事システム」に係るシステム構築および運用業務の調達に向けての作業に利用します。
- ⑤提出された資料等、「情報提供招請目的」に示した範囲内において本市にて利用します
- ⑥提出された資料等は、神戸市情報公開条例第10条（2）イ（公にしないとの条件で任意に提出があった情報で通例として公にしないこととされているもの）に該当するものとして非公開とし、提供事業者が無断で第三者に開示することはありません。但し、本市が契約により守秘義務を課しているコンサルタント事業者に開示することがあります。
- ⑦本招請の実施をもって、本市が調達を約束したり、参加者に特別の地位を約束したりするものではありません。また、本招請を辞退した事業者が不利益に取り扱われることはありません。
- ⑧招請資料を提出いただいた参加者に対し、提案内容の確認又は追加情報の提供を目的として、後日ヒアリングをさせていただく場合があります。

担当：神戸市教育委員会事務局学校支援部学校経営支援課 牧野、下村

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3

ハーバーランドセンタービル ハーバーセンター4階

Tel: (078)-984-0668(直通) Fax: (078)-984-0670

Emai: edu-joho@city.kobe.lg.jp